令和3年9月
気象庁　情報基盤部

GRIB2データについて

・フォーマットは、国際気象通報式FM92GRIB 二進形式格子点資料気象通報式（第2版）（以下、「GRIB2」という）に則っている。

・1つのファイルは単一のGRIB2であるが、GSM（全球）では地上～100hPa以下と70hPa以上～10hPa以下、7hPa以上では格子系が異なるため、第3節（格子系定義節）が複数含まれている。

・要素、水平面が現れる順序は不定である。

・（注釈）
2018年1月分 から2021年3月分までのデータでは、メソ客観解析データ および局地客観解析データフォーマットの第3節において、「最初の格子点の緯度」、「最初の格子点の経度」 に以下の誤りがある。該当するデータについては、本マニュアルに記載されている正しい値に置き換えて利用することで正しいデータを得られる。
なお、2021年4月分以降のデータについては、正しい値となっている。

メソ客観解析データ

	誤	正
最初の格子点の緯度 （39～42オクテット）	44129687 （北緯44.129687度）	44130086 （北緯44.130086度）
最初の格子点の経度 （43～46オクテット）	107465817 （東経107.465817度）	107463955 （東経107.463955度）

局地客観解析データ

	誤	正
最初の格子点の緯度 （39～42オクテット）	42756628 （北緯42.756628度）	42757018 （北緯42.757018度）
最初の格子点の経度 （43～46オクテット）	110995644 （東経110.995644度）	110994015 （東経110.994015度）

以下は、GRIB2 に共通である。

・各フォーマット中のバイナリデータは、ビッグエンディアンである。

・負の値は最上位ビットを1にすることにより示す（2の補数表現ではない）

・単純圧縮において元のデータYは，次の式で復元できる。

$$Y=(R+X\times 2^{E})\div 10^{D}$$

E：二進尺度因子
D：十進尺度因子
R：参照値
X：圧縮された値

GRIB2のフォーマットおよびテンプレートの詳細

・GSM（全球）客観解析データ

	節番号	節の名称・該当テンプレート	オクテット	内容	表	値	備考
	第0節	指示節	1～4	GRIB		"GRIB"	国際アルファベットNo.5(CCITT IA5)
			5～6	保留		missing	
			7	資料分野	符号表0．0	0	気象分野
			8	GRIB版番号		2	
			9～16	GRIB報全体の長さ		31776431	
	第1節	識別節	1～4	節の長さ		21	
			5	節番号		1	
			6～7	作成中枢の識別	共通符号表C-1	34	東京
			8～9	作成副中枢		0	
			10	GRIBマスター表バージョン番号	符号表1．0	2	現行運用バージョン番号
			11	GRIB地域表バージョン番号	符号表1．1	1	地域表バージョン1
			12	参照時刻の意味	符号表1．2	0	
			13～14	資料の参照時刻（年）		******	
			15	資料の参照時刻（月）		******	
			16	資料の参照時刻（日）		******	
			17	資料の参照時刻（時）		******	
			18	資料の参照時刻（分）		******	
			19	資料の参照時刻（秒）		******	
			20	作成ステータス	符号表1．3	0	0=現業プロダクト、1=現業的試験プロダクト
			21	資料の種類	符号表1．4	0	
	第2節	地域使用節	不使用			省略	
第3節は複数ある	第3節	格子系定義節	1～4	節の長さ		72	
			5	節番号		3	
			6	格子系定義の出典	符号表3．0	0	符号表3．1参照
			7～10	資料点数		******	259,920 (720x361) [地上-100hPa面] 65,160 (360x181) [70-10hPa面] 10,512 (144×73) [7-0.5hPa面]
			11	格子点数を定義するリストのオクテット数		0	
			12	格子点数を定義するリストの説明		0	
			13～14	格子系定義テンプレート番号	符号表3．1	0	緯度・経度格子
		ここからテンプレート3.0	15	地球の形状	符号表3．2	6	半径6,371kmの球体と仮定した地球
		↓	16	地球球体の半径の尺度因子		missing	
		↓	17～20	地球球体の尺度付き半径		missing	
		↓	21	地球回転楕円体の長軸の尺度因子		missing	
		↓	22～25	地球回転楕円体の長軸の尺度付きの長さ		missing	
		↓	26	地球回転楕円体の短軸の尺度因子		missing	
		↓	27～30	地球回転楕円体の短軸の尺度付きの長さ		missing	
		↓	31～34	緯線に沿った格子点数		******	720 [地上-100hPa面] 360 [70-10hPa面] 144 [7-0.5hPa面]
		↓	35～38	経線に沿った格子点数		******	361 [地上-100hPa面] 181 [70-10hPa面] 73 [7-0.5hPa面]
		↓	39～42	原作成領域の基本角		0	
		↓	43～46	端点の経度及び緯度並びに方向増分の定義に使われる基本角の細分		missing	
		↓	47～50	最初の格子点の緯度	10**-6度単位	90,000,000	北緯90度
		↓	51～54	最初の格子点の経度	10**-6度単位	0	東経0度
		↓	55	分解能及び成分フラグ	フラグ表3．3	0x30	
		↓	56～59	最後の格子点の緯度	10**-6度単位	-90,000,000	南緯90度
		↓	60～63	最後の格子点の経度	10**-6度単位	******	359,500,000 (東経359.5度) [地上-100hPa面] 359,000,000 (東経359.0度) [70-10hPa面] 357,500,000 (東経357.5度) [7-0.5hPa面]
		↓	64～67	i方向の増分	10**-6度単位	******	500,000 (0.5度) [地上-100hPa面] 1,000,000 (1.0度) [70-10hPa面] 2,500,000 (2.5度) [7-0.5hPa面]
		↓	68～71	j方向の増分	10**-6度単位	******	500,000 (0.5度) [地上-100hPa面] 1,000,000 (1.0度) [70-10hPa面] 2,500,000 (2.5度) [7-0.5hPa面]
		ここまでテンプレート3.0	72	走査モード	フラグ表3．4	0x00	
要素および水平面毎に、第4節～第7節を繰り返す	第4節	プロダクト定義節	1～4	節の長さ		34	
			5	節番号		4	
			6～7	テンプレート直後の座標値の数		0	
			8～9	プロダクト定義テンプレート番号	符号表4．0	0	
			10	パラメータカテゴリー	符号表4．1	※1	
			11	パラメータ番号	符号表4．2	※1	
			12	作成処理の種類	符号表4．3	0	
			13	背景作成処理識別符	JMA定義	******	2=全球数値予報TL959L60（数値予報モデルの改良により変更される場合がある）
			14	解析又は予報の作成処理識別符		missing	
			15～16	観測資料の参照時刻からの締切時間（時）		2	
			17	観測資料の参照時刻からの締切時間（分）		30	
			18	期間の単位の指示符	符号表4．4	1	時
			19～22	予報時間		0	
			23	第一固定面の種類	符号表4．5	※2	
			24	第一固定面の尺度因子		※2	
			25～28	第一固定面の尺度付きの値		※2	
			29	第二固定面の種類	符号表4．5	missing	
			30	第二固定面の尺度因子		missing	
			31～34	第二固定面の尺度付きの値		missing	
	第5節	資料表現節	1～4	節の長さ		21	
			5	節番号		5	
			6～9	全資料点の数		******	259,920 (720x361) [地上-100hPa面] 65,160 (360x181) [70-10hPa面] 10,512 (144×73) [7-0.5hPa面]
			10～11	資料表現テンプレート番号	符号表5．0	0	格子点資料－単純圧縮
		ここからテンプレート5.0	12～15	参照値（R）（IEEE 32ビット浮動小数点）		R	Rは可変
		↓	16～17	二進尺度因子（E）		E	Eは可変
		↓	18～19	十進尺度因子（D）		D	Dは可変
		↓	20	単純圧縮による各圧縮値のビット数		12	
		ここまでテンプレート5.0	21	原資料場の値の種類	符号表5．1	0	浮動小数点
	第6節	ビットマップ節	1～4	節の長さ		6	
			5	節番号		6	
			6	ビットマップ指示符		255	ビットマップを適用せず
	第7節	資料節	1～4	節の長さ		******	389885 [地上-100hPa面] 97745 [70-10hPa面] 15773 [7-0.5hPa面]
			5	節番号		7	
		テンプレート7.0	6～nn	単純圧縮オクテット列		X～	単純圧縮された格子点値の列
	第8節	終端節	1～4	7777		"7777"	国際アルファベットNo.5(CCITT IA5)

（注）　値が「missing」の場合、そのデータは全ビット1の値、英数字の変数名や「******」は可変を示す。

GRIB2のフォーマットおよびテンプレートの詳細

・GSM（日本域）客観解析データ

	節番号	節の名称・該当テンプレート	オクテット	内容	表	値	備考
	第0節	指示節	1～4	GRIB		”GRIB”	国際アルファベットNo.5(CCITT IA5)
			5～6	保留		missing	
			7	資料分野	符号表0．0	0	気象分野
			8	GRIB版番号		2	
			9～16	GRIB報全体の長さ		9316502	
	第1節	識別節	1～4	節の長さ		21	
			5	節番号		1	
			6～7	作成中枢の識別	共通符号表C-1	34	東京
			8～9	作成副中枢		0	
			10	GRIBマスター表バージョン番号	符号表1．0	2	現行運用バージョン番号
			11	GRIB地域表バージョン番号	符号表1．1	1	地域表バージョン1
			12	参照時刻の意味	符号表1．2	0	
			13～14	資料の参照時刻（年）		******	
			15	資料の参照時刻（月）		******	
			16	資料の参照時刻（日）		******	
			17	資料の参照時刻（時）		******	
			18	資料の参照時刻（分）		******	
			19	資料の参照時刻（秒）		******	
			20	作成ステータス	符号表1．3	0	0=現業プロダクト、1=現業的試験プロダクト
			21	資料の種類	符号表1．4	0	
	第2節	地域使用節	不使用			省略	
第3節は複数ある	第3節	格子系定義節	1～4	節の長さ		72	
			5	節番号		3	
			6	格子系定義の出典	符号表3．0	0	符号表3．1参照
			7～10	資料点数		50,451	
			11	格子点数を定義するリストのオクテット数		0	
			12	格子点数を定義するリストの説明		0	
			13～14	格子系定義テンプレート番号	符号表3．1	0	緯度・経度格子
		ここからテンプレート3.0	15	地球の形状	符号表3．2	6	半径6,371kmの球体と仮定した地球
		↓	16	地球球体の半径の尺度因子		missing	
		↓	17～20	地球球体の尺度付き半径		missing	
		↓	21	地球回転楕円体の長軸の尺度因子		missing	
		↓	22～25	地球回転楕円体の長軸の尺度付きの長さ		missing	
		↓	26	地球回転楕円体の短軸の尺度因子		missing	
		↓	27～30	地球回転楕円体の短軸の尺度付きの長さ		missing	
		↓	31～34	緯線に沿った格子点数		201	
		↓	35～38	経線に沿った格子点数		251	
		↓	39～42	原作成領域の基本角		0	
		↓	43～46	端点の経度及び緯度並びに方向増分の定義に使われる基本角の細分		missing	
		↓	47～50	最初の格子点の緯度	10**-6度単位	60,000,000	北緯60度
		↓	51～54	最初の格子点の経度	10**-6度単位	110,000,000	東経110度
		↓	55	分解能及び成分フラグ	フラグ表3．3	0x30	
		↓	56～59	最後の格子点の緯度	10**-6度単位	10,000,000	北緯10度
		↓	60～63	最後の格子点の経度	10**-6度単位	160,000,000	
		↓	64～67	i方向の増分	10**-6度単位	250,000	
		↓	68～71	j方向の増分	10**-6度単位	200,000	
		ここまでテンプレート3.0	72	走査モード	フラグ表3．4	0x00	
要素および水平面毎に、第4節～第7節を繰り返す	第4節	プロダクト定義節	1～4	節の長さ		34	
			5	節番号		4	
			6～7	テンプレート直後の座標値の数		0	
			8～9	プロダクト定義テンプレート番号	符号表4．0	0	
			10	パラメータカテゴリー	符号表4．1	※1	
			11	パラメータ番号	符号表4．2	※1	
			12	作成処理の種類	符号表4．3	0	
			13	背景作成処理識別符	JMA定義	******	2=全球数値予報TL959L60（数値予報モデルの改良により変更される場合がある）
			14	解析又は予報の作成処理識別符		missing	
			15～16	観測資料の参照時刻からの締切時間（時）		2	
			17	観測資料の参照時刻からの締切時間（分）		30	
			18	期間の単位の指示符	符号表4．4	1	時
			19～22	予報時間		0	
			23	第一固定面の種類	符号表4．5	※2	
			24	第一固定面の尺度因子		※2	
			25～28	第一固定面の尺度付きの値		※2	
			29	第二固定面の種類	符号表4．5	missing	
			30	第二固定面の尺度因子		missing	
			31～34	第二固定面の尺度付きの値		missing	
	第5節	資料表現節	1～4	節の長さ		21	
			5	節番号		5	
			6～9	全資料点の数		50,451	
			10～11	資料表現テンプレート番号	符号表5．0	0	格子点資料－単純圧縮
		ここからテンプレート5.0	12～15	参照値（R）（IEEE　32ビット浮動小数点）		R	Rは可変
		↓	16～17	二進尺度因子（E）		E	Eは可変
		↓	18～19	十進尺度因子（D）		D	Dは可変
		↓	20	単純圧縮による各圧縮値のビット数		12	
		ここまでテンプレート5.0	21	原資料場の値の種類	符号表5．1	0	浮動小数点
	第6節	ビットマップ節	1～4	節の長さ		6	
			5	節番号		6	
			6	ビットマップ指示符		255	ビットマップを適用せず
	第7節	資料節	1～4	節の長さ		75,682	
			5	節番号		7	
		テンプレート7.0	6～nn	単純圧縮オクテット列		X～	単純圧縮された格子点値の列
	第8節	終端節	1～4	7777		”7777”	国際アルファベットNo.5(CCITT IA5)

（注）　値が「missing」の場合、そのデータは全ビット1の値、英数字の変数名や「******」は可変を示す。

GRIB2のフォーマットおよびテンプレートの詳細

・メソ客観解析データ

	節番号	節の名称・該当テンプレート	オクテット	内容	表	値	備考
	第0節	指示節	1～4	GRIB		”GRIB”	国際アルファベットNo.5(CCITT IA5)
			5～6	保留		missing	
			7	資料分野	符号表0．0	0	気象分野
			8	GRIB版番号		2	
			9～16	GRIB報全体の長さ		47431114	
	第1節	識別節	1～4	節の長さ		21	
			5	節番号		1	
			6～7	作成中枢の識別	共通符号表C-1	34	東京
			8～9	作成副中枢		0	
			10	GRIBマスター表バージョン番号	符号表1．0	2	現行運用バージョン番号
			11	GRIB地域表バージョン番号	符号表1．1	1	地域表バージョン1
			12	参照時刻の意味	符号表1．2	0	
			13～14	資料の参照時刻(年)		******	
			15	資料の参照時刻(月)		******	
			16	資料の参照時刻(日)		******	
			17	資料の参照時刻(時)		******	
			18	資料の参照時刻(分)		******	
			19	資料の参照時刻(秒)		******	
			20	作成ステータス	符号表1．3	0	0=現業プロダクト、1=現業的試験プロダクト
			21	資料の種類	符号表1．4	0	
	第2節	地域使用節	不使用			省略	
第3節は複数ある	第3節	格子系定義節	1～4	節の長さ		81	
			5	節番号		3	
			6	格子系定義の出典	符号表3．0	0	符号表3．1参照
			7～10	資料点数		416,017	
			11	格子点数を定義するリストのオクテット数		0	
			12	格子点数を定義するリストの説明		0	
			13～14	格子系定義テンプレート番号	符号表3．1	30	ランベルト正角円錐図法
		ここからﾃﾝﾌﾟﾚｰﾄ3.30	15	地球の形状	符号表3．2	1	資料作成者が示す半径の球体と仮定した地
		↓	16	地球球体の半径の尺度因子		0	
		↓	17～20	地球球体の尺度付き半径	m単位	6371000	6371.0km
		↓	21	地球回転楕円体の長軸の尺度因子		missing	
		↓	22～25	地球回転楕円体の長軸の尺度付きの長さ		missing	
		↓	26	地球回転楕円体の短軸の尺度因子		missing	
		↓	27～30	地球回転楕円体の短軸の尺度付きの長さ		missing	
		↓	31～34	X軸に沿った格子点数		721	
		↓	35～38	Y軸に沿った格子点数		577	
		↓	39～42	最初の格子点の緯度	10**-6度単位	44130086	北緯44.130086度
		↓	43～46	最初の格子点の経度	10**-6度単位	107463955	東経107.463955度
		↓	47	分解能及び成分フラグ	フラグ表3．3	0x08	
		↓	48～51	格子の長さを指定する緯度	10**-6度単位	30,000,000	北緯30度
		↓	52～55	Y軸に平行な経線の経度	10**-6度単位	140,000,000	東経140度
		↓	56～59	X方向の格子の長さ	10**-3m単位	5,000,000	5km
		↓	60～63	Y方向の格子の長さ	10**-3m単位	5,000,000	5km
		↓	64	投影の中心フラグ	フラグ表3．5	0x00	北極は投影面上
		↓	65	走査モード	フラグ表3．4	0x00	
		↓	66～69	地球と割円錐が交差する緯度(極から1番目)		60,000,000	北緯60度
		↓	70～73	地球と割円錐が交差する緯度(極から2番目)		30,000,000	北緯30度
		↓	74～77	投影の南極の緯度		missing	
		ここまでﾃﾝﾌﾟﾚｰﾄ3.30	78～81	投影の南極の経度		missing	
要素および水平面毎に、第4節～第7節を繰り返す	第4節	プロダクト定義節	1～4	節の長さ		34	
			5	節番号		4	
			6～7	テンプレート直後の座標値の数		0	
			8～9	プロダクト定義テンプレート番号	符号表4．0	0	
			10	パラメータカテゴリー	符号表4．1	※1	
			11	パラメータ番号	符号表4．2	※1	
			12	作成処理の種類	符号表4．3	0	
			13	背景作成処理識別符	JMA定義	******	31=メソ予報モデル（数値予報モデルの改良により変更される場合がある）
			14	解析又は予報の作成処理識別符		missing	
			15～16	観測資料の参照時刻からの締切時間(時)		0	
			17	観測資料の参照時刻からの締切時間(分)		50	
			18	期間の単位の指示符	符号表4．4	0	
			19～22	予報時間		0	
			23	第一固定面の種類	符号表4．5	※2	
			24	第一固定面の尺度因子		※2	
			25～28	第一固定面の尺度付きの値		※2	
			29	第二固定面の種類	符号表4．5	missing	
			30	第二固定面の尺度因子		missing	
			31～34	第二固定面の尺度付きの値		missing	
	第5節	資料表現節	1～4	節の長さ		21	
			5	節番号		5	
			6～9	全資料点の数		416,017	
			10～11	資料表現テンプレート番号	符号表5．0	0	格子点資料－単純圧縮
		ここからﾃﾝﾌﾟﾚｰﾄ5.0	12～15	参照値(R)（IEEE 32ビット浮動小数点）		R	Rは可変
		↓	16～17	二進尺度因子(E)		E	Eは可変
		↓	18～19	十進尺度因子(D)		D	Dは可変
		↓	20	単純圧縮による各圧縮値のビット数		12	
		ここまでﾃﾝﾌﾟﾚｰﾄ5.0	21	原資料場の値の種類	符号表5．1	0	浮動小数点
	第6節	ビットマップ節	1～4	節の長さ		6	
			5	節番号		6	
			6	ビットマップ指示符		255	ビットマップを適用せず
	第7節	資料節	1～4	節の長さ		624,031	
			5	節番号		7	
		ﾃﾝﾌﾟﾚｰﾄ7.0	6～nn	単純圧縮オクテット列		X～	単純圧縮された格子点値の列
	第8節	終端節	1～4	7777		”7777”	国際アルファベットNo.5(CCITT IA5)

（注）　値が「missing」の場合、そのデータは全ビット1の値、英数字の変数名や「******」は可変を示す。

GRIB2のフォーマットおよびテンプレートの詳細

・局地客観解析データ

	節番号	節の名称・該当テンプレート	オクテット	内容	表	値	備考
	第0節	指示節	1～4	GRIB		”GRIB”	国際アルファベットNo.5(CCITT IA5)
			5～6	保留		missing	
			7	資料分野	符号表0．0	0	気象分野
			8	GRIB版番号		2	
			9～16	GRIB報全体の長さ		40075358	
	第1節	識別節	1～4	節の長さ		21	
			5	節番号		1	
			6～7	作成中枢の識別	共通符号表C-1	34	東京
			8～9	作成副中枢		0	
			10	GRIBマスター表バージョン番号	符号表1．0	2	現行運用バージョン番号
			11	GRIB地域表バージョン番号	符号表1．1	1	地域表バージョン1
			12	参照時刻の意味	符号表1．2	0	解析
			13～14	資料の参照時刻(年)		******	
			15	資料の参照時刻(月)		******	
			16	資料の参照時刻(日)		******	
			17	資料の参照時刻(時)		******	
			18	資料の参照時刻(分)		******	
			19	資料の参照時刻(秒)		******	
			20	作成ステータス	符号表1．3	0	0=現業プロダクト、1=現業的試験プロダクト
			21	資料の種類	符号表1．4	0	解析プロダクト
	第2節	地域使用節	不使用			省略	
第3節は複数ある	第3節	格子系定義節	1～4	節の長さ		81	
			5	節番号		3	
			6	格子系定義の出典	符号表3．0	0	符号表3．1参照
			7～10	資料点数		329,793	
			11	格子点数を定義するリストのオクテット数		0	
			12	格子点数を定義するリストの説明		0	
			13～14	格子系定義テンプレート番号	符号表3．1	30	ランベルト正角円錐図法
		ここからﾃﾝﾌﾟﾚｰﾄ3.30	15	地球の形状	符号表3．2	1	資料作成者が示す半径の球体と仮定した地
		↓	16	地球球体の半径の尺度因子		0	
		↓	17～20	地球球体の尺度付き半径	m単位	6371000	6371.0km
		↓	21	地球回転楕円体の長軸の尺度因子		missing	
		↓	22～25	地球回転楕円体の長軸の尺度付きの長さ		missing	
		↓	26	地球回転楕円体の短軸の尺度因子		missing	
		↓	27～30	地球回転楕円体の短軸の尺度付きの長さ		missing	
		↓	31～34	X軸に沿った格子点数		633	
		↓	35～38	Y軸に沿った格子点数		521	
		↓	39～42	最初の格子点の緯度	10**-6度単位	42757018	北緯42.757018度
		↓	43～46	最初の格子点の経度	10**-6度単位	110994015	東経110.994015度
		↓	47	分解能及び成分フラグ	フラグ表3．3	0x08	
		↓	48～51	格子の長さを指定する緯度	10**-6度単位	30,000,000	北緯30度
		↓	52～55	Y軸に平行な経線の経度	10**-6度単位	140,000,000	東経140度
		↓	56～59	X方向の格子の長さ	10**-3m単位	5,000,000	5km
		↓	60～63	Y方向の格子の長さ	10**-3m単位	5,000,000	5km
		↓	64	投影の中心フラグ	フラグ表3．5	0x00	北極は投影面上
		↓	65	走査モード	フラグ表3．4	0x00	
		↓	66～69	地球と割円錐が交差する緯度(極から1番目)		60,000,000	北緯60度
		↓	70～73	地球と割円錐が交差する緯度(極から2番目)		30,000,000	北緯30度
		↓	74～77	投影の南極の緯度		missing	
		ここまでﾃﾝﾌﾟﾚｰﾄ3.30	78～81	投影の南極の経度		missing	
要素および水平面毎に、第4節～第7節を繰り返す	第4節	プロダクト定義節	1～4	節の長さ		34	
			5	節番号		4	
			6～7	テンプレート直後の座標値の数		0	
			8～9	プロダクト定義テンプレート番号	符号表4．0	0	
			10	パラメータカテゴリー	符号表4．1	※1	
			11	パラメータ番号	符号表4．2	※1	
			12	作成処理の種類	符号表4．3	0	解析
			13	背景作成処理識別符	JMA定義	******	41=局地予報モデル（数値予報モデルの改良により変更される場合がある）
			14	解析又は予報の作成処理識別符		missing	
			15～16	観測資料の参照時刻からの締切時間(時)		0	
			17	観測資料の参照時刻からの締切時間(分)		30	
			18	期間の単位の指示符	符号表4．4	0	
			19～22	予報時間		0	
			23	第一固定面の種類	符号表4．5	※2	
			24	第一固定面の尺度因子		※2	
			25～28	第一固定面の尺度付きの値		※2	
			29	第二固定面の種類	符号表4．5	missing	
			30	第二固定面の尺度因子		missing	
			31～34	第二固定面の尺度付きの値		missing	
	第5節	資料表現節	1～4	節の長さ		21	
			5	節番号		5	
			6～9	全資料点の数		329,793	
			10～11	資料表現テンプレート番号	符号表5．0	0	格子点資料－単純圧縮
		ここからﾃﾝﾌﾟﾚｰﾄ5.0	12～15	参照値(R)（IEEE　32ビット浮動小数点）		R	Rは可変
		↓	16～17	二進尺度因子(E)		E	Eは可変
		↓	18～19	十進尺度因子(D)		D	Dは可変
		↓	20	単純圧縮による各圧縮値のビット数		12	
		ここまでﾃﾝﾌﾟﾚｰﾄ5.0	21	原資料場の値の種類	符号表5．1	0	浮動小数点
	第6節	ビットマップ節	1～4	節の長さ		6	
			5	節番号		6	
			6	ビットマップ指示符		255	ビットマップを適用せず
	第7節	資料節	1～4	節の長さ		494,695	
			5	節番号		7	
		ﾃﾝﾌﾟﾚｰﾄ7.0	6～nn	単純圧縮オクテット列		X～	単純圧縮された格子点値の列
	第8節	終端節	1～4	7777		”7777”	国際アルファベットNo.5(CCITT IA5)

（注）　値が「missing」の場合、そのデータは全ビット1の値、英数字の変数名や「******」は可変を示す。

※1　要素の表現（第4節　10～11オクテットについて）

	10オクテット パラメータカテゴリ （符号表4．1）	11オクテット パラメータ番号 （符号表4．2）
気　温	0（温度）	0（温度　K）
相対湿度	1（湿度）	1（相対湿度　%）
風の東西成分	2（運動量）	2（風のu成分　m/s）
風の南北成分	〃	3（風のv成分　m/s）
上昇流	〃	8（鉛直速度（気圧）Pa/s）
地上気圧	3（質量）	0（気圧　Pa）
海面更正気圧	〃	1（海面更正気圧　Pa）
高度	〃	5（ジオポテンシャル高度　gpm）

※2　固定面の表現（第4節　23～28オクテットについて）

	23オクテット 第一固定面の種類 （符号表4．5）	24オクテット 第一固定面の 尺度因子	25～28オクテット 第一固定面の 尺度付きの値
地面	1（地面又は水面）	missing	missing
平均海面	101（平均海面）	missing	missing
地上1.5m（気温,RH）	103（地上からの特定高度面）	1	15
地上2m（気温,RH）	103（地上からの特定高度面）	0	2
地上10m　（風）	103（地上からの特定高度面）	0	10
1000 hPa	100（等圧面　Pa）	−2	1000
975 hPa	〃	〃	975
950 hPa	〃	〃	950
925 hPa	〃	〃	925
850 hPa	〃	〃	850
700 hPa	〃	〃	700
600 hPa	〃	〃	600
500 hPa	〃	〃	500
400 hPa	〃	〃	400
300 hPa	〃	〃	300
250 hPa	〃	〃	250
200 hPa	〃	〃	200
150 hPa	〃	〃	150
100 hPa	〃	〃	100
70 hPa	〃	〃	70
50 hPa	〃	〃	50
30 hPa	〃	〃	30
20 hPa	〃	〃	20
10 hPa	〃	〃	10
7 hPa	〃	〃	7
5 hPa	〃	〃	5
3 hPa	〃	〃	3
2 hPa	〃	〃	2
1 hPa	〃	〃	1
0.5 hPa	〃	0	50